科目名	経営モデル研究特論				担当教員名	伊佐田　文彦
該当DP	2	単位数	1単位	選択	配当年次	1年次・第2セメスター（後半）
曜日・時限	金曜日・5限目				教室	オンライン授業

授業概要

医療経営を取り巻く問題には対立構造を含むものが多く、それゆえ合理的にアプローチし最適解を見出すことに意義がある。そうした諸問題の背景要因の1つに資源の希少性があり、あらゆるステークホルダーの要望を同時に満足させることは困難である。しかしながら現実に直面する問題を解決するために、問題の構造を明らかにし、様々な選択肢を創造し、定量的にシミュレーションをすることで、合意を形成しつつ資源配分の最適化を図ることは可能である。本講義では、以上のような観点から、経営学の初学者でも分かりやすいように、基礎的で、かつ応用の利く、問題解決のための方法論を、事例演習やディスカッション等を交えて学ぶことを目的とする。

到達目標

1）医療経営の諸問題に関する事例演習を通じて、経営モデルの考え方や手法の基礎を習得できる。
2）医療現場における諸意思決定問題について定量的に分析し、合意形成を促進できる。

回	日程	見出し	内　　容	実践的な授業方法
1	12/1	線形計画法	線形計画法について事例演習を交えて講義する。 [演習]	○
2	12/8	不確実性とリスク	不確実性とリスクについて事例演習を交えて講義する。 [演習]	○
3	12/15	包絡分析法	包絡分析法について事例演習を交えて講義する。 [演習]	○
4	12/22	待ち行列	待ち行列について事例演習を交えて講義する。 [演習]	○
5	1/12	スケジューリング	スケジューリングについて事例演習を交えて講義する。 [演習]	○
6	1/19	シミュレーション技法	シミュレーション技法について事例演習を交えて講義する。 [演習]	○
7	1/26	費用便益分析	費用便益分析を交えて講義する。 [演習]	○
8	2/2	意思決定技法	意思決定技法についてグループディスカッションを交えて講義する。 [グループディスカッション]	○

キーワード	意思決定、多目的最適化、定量分析	履修条件	なし
教材等　教科書（要事前購入）	教科書は特に指定しない。講義で使用する資料は適宜配付する。		
教材等　参考書（任意購入）	授業中に適宜紹介する。		
成績評価方法（%） ［評価のポイント］	①期末レポート（60%）、②平常点（40%） [授業中に学ぶ考え方や方法論の理解や活用について評価します。]		
授業時間外で必要な学修	授業中に学んだ考え方や方法論の応用に取り組みます（仔細は授業中に説明します）。		
学生へのメッセージ	・統計学や経営学に関する事前知識は特に前提にしていません。 ・ノートPC（microsoft excelをインストール済のもの）を可能であれば持参ください。		

※　授業の日程については変更する場合があります。